

千葉市
手をつなぐ育成会だより

第 160 号
令和元年(2019) 7 月11日
千葉市手をつなぐ育成会
会 長 成 田 智 子
千葉市稲毛区作草部2-4-5
TEL・FAX 043-206-4050
✉ chiba-chibahands@dance.ocn.ne.jp



千葉市保健福祉局高齢障害部長
佐藤 ひとみ 様

令和元年
新体制でスタート

総会

令和になって初めての総会が5月23日(木)でい・さくさべにて開催されました。出席者63人、委任状322人でした。13名のご来賓を代表して、千葉市保健福祉局高齢障害部長の佐藤ひとみ様より「何が必要で、今、何が出来るのかというのを一緒に進めさせて頂きたいと思います」とお話がありました。第1号議案、昨年度の事業報告、決算

報告、監査報告、第2号議案今年度の事業計画及び予算案が承認されました。今年度の事業計画の基本方針としては、啓発活動に取り組み、地域生活の安心につながる支援体制が整備されるよう働きかけていきます。2020年10月24日に当会が担当する「手をつなぐ育成会関東甲信越大会・千葉市大会」の内容や流れを決めていきます。(P3参考)

新会長へバトンタッチ
第3号議案では役員改選が承認され、10年間、会を担われた島田貴美代前会長から、成田智子新会長に引き継がれました。総会終了後、決算報告についての質問がありました。また会員より、島田前会長への感謝と、理事さんだけでなく会員の皆さんも、成田新会長を支えて、この会を持続可能な会にして欲しいと発言がありました。

法人からご報告
(社福)手をつなぐ育成会の伊藤理事長からは、就労継続支援B型「ブルーランジェ」の売り上げが伸びたこと、7月7日(日)に法人設立20周年を迎えること等のお話がありました。

(広報部 竹村)



▼ 今年度の正副会長 ▲
よろしくお願いします

	氏 名	役 職	担 当 部	担当委員会
①	成田 智子	会 長		こども
②	長谷川 悦子	副会長	レ ク 部	あんしん
③	土戸 博子	副会長	文 化 部	はたらく
④	佐久間 光正	副会長	研 修 部	せいかつ
⑤	大里 千春	副会長	広 報 部	せいかつ

「想いをつないで」

新会長 成田 智子

平成31年度総会におきまして、会長の承認をいただきました、成田智子です。まずはこの10年間、育成会の会長として日々ご尽力されてきた島田前会長に心よりの感謝を申し上げます。昭和30年に設立された親の会は、教育の場を求める運動から始まり65年を迎えました。諸先輩方の想いと活動によって様々な多くのことが築かれ、今、子ども達は当たり前前に療育を受け、教育を受け、児童デイに通い、施設に通っています。仕事をして、外出や買い物を楽しんでいます。社会生活の中で多くの「当たり前」が本人を囲んでいることに改めて感謝いたします。知的障害のある人の、意思決定に基づいた社会生活を願い、育成会の想いをいつも心に留め活動してまいります。また、引き続き地域の身近なところでの啓発活動などに積極的に取り組みます。高齢に向かうご本人への親御さんの思いも聞かせて頂きたいです。会員の皆様には、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



例年と比べ
とても涼しい1日の中
選手の皆さん
真剣そのものでした

ボウリング



声援を受けて目指すはストライク!



たくさんの
ボランティアさん
ありがとうございました



5月15日(水) 第27回千葉市ゆうあいピックが開催されました。陸上は青葉の森陸上競技場、ボウリングはVEGAアサヒボーリングセンター、水泳はハーモニープラザにて行われました。当日はとても涼しく、選手の皆さん、練習の成果を発揮され、たくさんスタッフ、ボランティアの皆様のご協力で、盛大な大会となりました。ありがとうございました。



メダルをもらって笑顔

各会場で
大熱戦
ゆうあいピック

育成会のうごき 3月~6月

- 3月4日 緑区民生委員定例会議にて交流
6・11・13・19日 各区おしゃべり会
7・12・14・15日 市内特別支援学校等卒業式
7日 育成会フォーラム
8日 育成会代表者及び事務局長会議・行政説明会
9日 千葉ゆきのライオンズクラブチャリティーディナーショー
19日 障害者福祉団体会議
26日 千葉市社会福祉協議会評議員会
28日 千葉市社会福祉事業団評議員会
4月8・9・10日 市内特別支援学校等入学式
19日 文化部親睦旅行
(佐倉チューリップフェスタ・国立歴史民俗博物館)(本誌P.3)
20日 さくさべ会・まさご会総会
23日 千葉県手をつなぐ育成会総会
5月12日 ゆうあいピック(卓球)
15日 ゆうあいピック(陸上・水泳・ボウリング)(本誌P.4)
16日 千葉市肢体不自由児者父母の会総会
21日 特別支援教育連携協議会
22日 関東甲信越ブロック各都県・政令指定都市代表者会議
23日 第66回総会(本誌P.1)
6月10・11・12日 各区おしゃべり会
25日 千葉市社会福祉協議会評議員会
25日 げんき交流会

▼ご報告▲
▽3月12日千葉ゆうきのライオンズクラブチャリティーディナーショーにお招きを受け、20万円のご寄付をいただきましたのでご報告いたします。ありがとうございました。
▽事務員の黒田典子さんが諸事情により退職されました。短い間でしたがありがとうございました。

◆理事として育成会活動を2年ぶりに再開しました。おしゃべり会やこども委員会でのいつものお仲間もいれば、お久しぶりの方や、初めましての方々と一緒に嬉しくなりました。12歳になった息子とも小学校最後の年を元気に頑張ります。(広報部 藤芳)
◆今年3月に娘は20歳になりました。多動な学童期を追いかけた日々を思い返すと、今ではいぶんと落ち着いて過ごし、幼いながら娘なりの成長を感じます。心配だった振り袖での撮影も無事に楽しく撮影ができて、いい思い出になりました。(広報部 竹村)



前会長
島田 貴美代

育成会との出会いに感謝

このたび、5月23日の総会をもちまして会長を退任いたしました。会員の皆様、関係機関の皆様にはたいへんお世話になりました。10年間支えていただきありがとうございました。

I 実績と歴史の団体

14年前、育成会に入学してすぐに理事になり、知識も経験も浅く育成会の活動もよく解っていない状態でした。活動を進める中で、福祉の制度など何もない時代、「我が子の幸せ」を願って、さまざまな関係機関を訪ね歩き、一つ一つ教育・福祉を作り出してきた先輩方のエネルギーとやり遂げる

覚悟が、育成会の原点であることを学びました。そして現在受けている教育や福祉サービスは、当たり前ではなく、途方もない年月をかけて獲得してきたということを実感しました。理事として3年、副会長として1年、会長として10年という、下積み期間の多い異例な14年間でしたが、行政機関や教育委員会、関係団体の方々と連携を取りながら、障害者福祉に少しでも貢献できたことは、私自身の大きな財産となりました。

III 大きな災害や事件からみえてきたもの

この10年の間には、東日本大震災、豪雨災害、熊本地震、北海道地震など大きな災害が次々に起こりました。そして知的障害者を狙った痛ましい殺傷事件が起こり、社会全体を震撼させる歴史に残る凶悪事件でした。災害弱者、社会的弱者といわれる人たちの身

の安全をどう確保していけばいいのか、命の重さは誰もが同じであることをどう伝えていけばいいのか、大きな課題に向き合ってきました。理解を広げる活動の中で、まだまだ知的障害者のことは知らない人が多く、地道に続けていくことの大切さを実感しました。



II 障害のある我が子に感謝

会長の任を受けてから3か月後、頼りにしていた夫が単身赴任となり途方に暮れたことを鮮明に覚えていま

障害のある息子2人には寂しい思いもさせてきましたが、思いがけずいろいろな面での成長もたくさんありました。息子たちの頑張りや協力、そしてできる限り週末には帰省してくれた夫の協力あつての10年間でもありました。

IV 新しい時代の幕開け

平成が終わり、令和へと新しい時代が始まったこの時に、若い世代にバトンを繋げたということは、千葉市育成会の未来に希望が持てるということでもあります。長年の願いであった福祉サービスが整備され、若いお母さんも働ける環境が整ってきた時代に、育成会活動のやり方は変化していくでしょう。でも時代がどんなに変わっても、その原点は何も変わらないので、新しい時代のやり方ではないので、新しい時代のやり方で繋いでいってほしいと願っています。地域の中で孤立しないよう「仲間がいる」ことを発信していってくださ

い。これからは一会員として、権利擁護や成年後見の活動に関わりながら、協力していきたいと思っています。



成田 智子 新会長
久保田 美也子 元会長
島田 貴美代 前会長

島田貴美代前会長、10年という長い間、本当にありがとうございました。これからも、育成会の理念である、障害のある人たちの幸せを実現するために日々活動して参ります。これからもご助言よろしくお願いいたします。



4月19日(金)、文化部主催の親睦旅行に行ってきました。今回は佐倉市のチューリップフェスタと国立歴史民俗博物館へ行ってきました。

前日は天気心配をしていましたが当日は暑いほどのお天気に恵まれ、総勢31名で出発しました。

今年31回目となるチューリップフェスタは佐倉ふるさと広場で開催、彩り豊かなものや色移りする珍しい品種、香り豊かなチューリップが咲いていました。

普段は、元気でやんちゃな2人の男の子との、花とは無縁な生活であり、千葉に住んでいても訪れる機会が無かった私にとって、見頃の時期を迎えた関東最大100種類72万本のチューリップ畑は圧巻でした。また、球根堀りをしてい

る方も多く、お土産も見たりして楽しみました。

参加者の方々とおしゃべりも楽しみつづ、昼食をはさんで、国立歴史民俗博物館へと移動しました。



青空のもと気持ちも晴れやかになりました

土の歴史に関する展示物を鑑賞し、今回は家族で来れたらと思いました。お土産にしたいと佐倉の名産であるお味噌をいただいて帰路につきました。

この一日旅行で、会員同士の親睦も深まり、今回の親睦旅行での再会も約束いただきました。私も文化部ながら初めての参加でしたが、日常の忙しさを忘れ、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

こうした会員皆さんのつながりを深めるために今後も企画していきたいと思

います。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

新生活、スタートです！

●中学生になった息子●

今年の3月に、6年間お世話になった第二養護学校を巣立ち、市立養護学校の中学部に入学した息子。

卒業式の練習が始まる頃から、放課後デイサービス先で落ち着きがなくなり、送迎でのトラブルがあるという事で、しばらくの間、週1日お迎えに行く事に。事業所をもう1ヶ所増やしてみたりしましたが、卒業式を終えると安心したのか、息子の方も落ち着いてきました。

春休み中の放課後デイサービスでは、中学部の制服がとても気に入

り、毎日着て行きたがっていました。そして、ドキドキの入学式。新しいお友達も増えて緊張して顔が強張っていた息子でしたが、次の日からニコニコで制服を着て嬉しそうにスクールバ

告知 第54回関東甲信越大会・千葉市大会

2020年に当会が担当する「手をつなぐ育成会関東甲信越大会・千葉市大会」の日程、内容が決まりました。

2020年10月24日(土)、会場は東京ベイ幕張ホール、基調講演は厚生労働省で女性や障害者政策などを担当されていた、村木厚子氏に決定しました。

成田智子会長を大会実行委員長に、基調講演の具体的な内容やシンポジウム登壇者、そして大会全体の内容を実行委員会決めていきます。

2020年は東京オリンピック・パラリンピックもあり、障害者への関心を高める好機だと思います。会員各位のご協力よろしくお願いします。

息子・正見は、今年の4月からいずみ

の家(就労B)の他に、でい・さくさべ(生活介護)にも通所を始めています(それぞれ週2日)。

いずみの家は、途中6年程就職して

いますが、現在の45歳迄、21年以上に渡っています。近頃の息子の様子を見るにつけ、将来もこのままで良いのかという疑問を持ち続けていました。

踏み出すきっかけは、いずみの家で長く支援してくれていた職員の方の息子を想う「どうか今の正見さんに合う日中活動の場を考えていただませんか」という助言でした。